

(別添2)

**【阿久比町】**  
**ネットワーク整備計画**

**1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）等**

【小中学校数】

小学校4校 中学校1校

【契約方法】

ベストエフォート型 1G 契約

【必要なネットワーク速度が確保できている学校数】

1 / 5校 = 20%

**2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール**

**(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール**

令和6年度6月に文部科学省「学校のネットワーク改善ガイドブック」に記載の簡易帯域測定の方法に沿って、各小中学校の帯域測定を行った。結果として、5校中4校の帯域が足りず、ネットワーク速度の確保が不十分な結果となった。この結果を踏まえて、令和7年度に、このうち生徒数が特に多い3校（小学校2校、中学校1校）を対象にネットワークアセスメント調査を委託事業として実施する。調査項目についても文部科学省「学校のネットワーク改善ガイドブック」に記載の項目を基に行っていく。ネットワークアセスメント調査を委託にて実施しない残る1校については、調査委託を行う3校の結果を踏まえてネットワークアセスメントとし、改善の対応策を行う。この1校は児童数が調査対象の学校より少ないことや町内の全小中学校は同じ機器、同じ契約を行っているため、調査委託を行わない学校についても、ほかの3校の結果を踏まえての対応で可能と考える。

**(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール**

令和7年度に行うネットワークアセスメント調査の結果を踏まえて、既存の問題点の改善を行う。問題点の内容によって、令和7年度または令和8年度を目途に改善を行い、再度回線速度を測定しネットワーク速度が確保出来ているかの確認を行う。調査委託を行わない1校については、調査委託を行った学校の結果を踏まえて、同じ年度または次年度に改善を行い、回線速度が確保できているかの確認を行う。

また、すでに必要なネットワーク速度が確保できている学校についても、今後のデジタル教科書の運用やICT機器を使った授業が増えることを踏まえ、契約の変更など他の学校の改善と合わせて改善が行えると判断した場合は、予算と照らし合わせながら、更なるネットワーク速度の確保を行っていく。